

令和3年9月16日

西宮市政記者クラブ各位

**病診連携による中和抗体薬治療（抗体カクテル療法）の実施について**

中和抗体薬治療※（いわゆる抗体カクテル療法）は、新型コロナウイルス感染症の軽症・中等症患者向けの治療で、重症化リスクを低減する効果が見込まれることから、現在、一部の市内医療機関で必要な患者に対して実施しております。

この度、市では、西宮市医師会及び入院病床を有する医療機関と連携して、重症化リスクの低減に向けた取組として、病診連携によるこの治療を実施する体制を整備しました。

この取組により、早期に治療を開始し、新型コロナウイルス感染症の重症化を予防します。

**1. 対象者の基準**

医師が以下の条件を含め、患者の状況を総合的に判断して治療の可否を決定します。治療の同意が取れた方を対象に、抗体カクテル療法を実施します。

**◆ すべて該当すること**

- ① 発症から7日以内
- ② 酸素投与を必要としていない
- ③ 無症状でない
- ④ 重症化リスク因子のいずれかがある

(重症化リスク因子)

年齢 50 歳以上

肥満 (BMI30 以上)

心血管疾患 (高血圧を含む)

慢性肺疾患 (喘息を含む)

1 型または 2 型糖尿病

慢性腎障害 (透析患者を含む)

慢性肝疾患

免疫抑制状態 (治療責任医師等の判断による)

喫煙している

**2. 病診連携による抗体カクテル療法（西宮モデル） ※イメージ図参照**

- ◆抗体カクテル療法は、対象者の方の安全な環境を確保するため医療機関で行うことを基本としています。
- ◆診療所が、選定基準に基づき、抗体カクテル療法の対象者を選定し、保健所を通さず直接、入院病床を有する医療機関に予約します。
- ◆入院または外来により、医療機関が抗体カクテル療法を実施します。
- ◆抗体カクテル療法実施後は、入院、自宅療養、宿泊療養のいずれかにより、経過観察を実施します。

**お問合せ先**

西宮市 新型コロナウイルス感染症対策室 0798-35-4492 担当 武林（たけばやし）

# 【西宮モデル】病診連携による抗体カクテル療法

